

【後期計画】数値目標・目標事業量の設定

数値目標一覧

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額
1) 地域における子育てサービスの充実									
一時保育事業	児童課	9か所 年間493.5日	14か所 年間720日	認可保育園(青島こども園保育園部を含む) 12園で実施 年間600日人	3,728千円	保育園12園で実施 年間1,114.5日人 内訳 4時間以上878日人 4時間未満236.5日人 (※4時間以上日人に対し、4時間未満は0.5日人で計算)	3,728千円	認可保育園(青島・広幡こども園保育園部を含む)13園で実施 年間650日人	6,428千円
ファミリー・サポート・センター事業	児童課	1か所 会員数 805人	1か所 会員数 1,030人	会員数 1,070人、会員交流会 2回 提供会員講習会 2回、 提供会員交流会 1回、 会報誌発行 2回、会員募集(随時)	2,780千円	会員数 1,123人、会員交流会 2回 提供会員講習会 3回、提供会員交流会 1回、 会報誌発行 2回、会員募集(随時) 提供会員確保ため、「子育てしながら資格を目指すチャレンジ応援事業」の申込者へ受講を呼び掛けた。	2,417千円	会員数 1,150人、会員交流会 2回 提供会員講習会 2回、 提供会員交流会 1回、 会報誌発行 2回、会員募集(随時)	2,900千円
2) 保育サービスの充実									
保育ママ事業	児童課	・保育ママ 12人 ・委託児童数 37人	・保育ママ 15人 ・委託児童数 45人	委託家庭的保育者 20人 委託児童数年間 延620人	36,000千円	委託家庭的保育者数 20人 委託児童数 63人(月平均51.4人)	35,830千円	委託家庭的保育者 27人 委託児童数年間 延750人	45,000千円
延長保育事業	児童課	11園 1日の平均利用人数 75人	14園 1日の平均利用人数100人	こども園を含む保育所13園において12時間開所 平日7:00~19:00(12時間)13園 土曜日7:00~17:00(10時間)11園 7:00~19:00(12時間)2園	58,880千円	全ての保育所において12時間開所 平日7:00~19:00(12時間)13園 土曜日7:00~17:00(10時間)11園 7:00~19:00(12時間)2園 年間利用者は 延 21,612人	59,040千円	こども園を含む保育所14園において12時間開所 平日7:00~19:00(12時間)14園 土曜日7:00~17:00(10時間)11園 7:00~19:00(12時間)3園	64,944千円
乳幼児健康支援一時預かり事業(病児・病後児保育)	児童課	2か所 1,000日 受け入れ可能人数1,000人 受け入れ実績 81人	2か所 1,000日 受け入れ可能人数1,000人 受け入れ目標人数 800人	・藤枝聖マリア保育園 定員2人 看護師1人、保育士1人配置 ・藤枝保育園 定員2人 看護師1人、保育士1人配置	8,400千円	・藤枝聖マリア保育園 定員2人 看護師1人 ・保育士1人配置 受入園児数 延133人 ・藤枝保育園 定員2人 看護師1人 ・保育士1人配置 受入園児数 延112人	8,400千円	・藤枝聖マリア保育園 定員2人 看護師1人、保育士1人配置 ・藤枝保育園 定員2人 看護師1人、保育士1人配置	8,426千円
幼稚園における預かり保育事業	児童課	1日平均利用園児数 383.5人	1日平均利用園児数 450人	青島こども園を含む幼稚園22園で実施 (学期実施園:0園、通年実施園22園) 実施時間の延長や利用者の増を図ります。 平均利用者数 480人 延長時間最終18時以降実施園10園 (需要に応じた時間延長)	5,800千円	幼稚園22園で実施 (学期実施園:0園、通年実施園:22園) 実施時間の延長や利用者の増を図りました。 平均利用者数 471.2人 延長時間最終18時以降実施園:4園 (需要に応じた時間延長)	4,312千円	青島こども園を含む幼稚園22園で実施 (学期実施園:0園、通年実施園22園) 実施時間の延長や利用者の増を図ります。 平均利用者数 480人 延長時間最終18時以降実施園5園 (需要に応じた時間延長)	5,800千円
認可保育園の拡充	児童課	認可保育園 11園 (公立4園、民間7園) 定員 1,140人	認可保育園 14園 (公立3園、民間11園) 定員 1,320人 ※認定こども園を含む	・施設整備に伴う補助 1園 (広幡認定こども園) ・施設整備に係る特例補助 3園 (藤枝聖マリア保育園、藤枝保育園、わかば保育園) 予定定員 1,305人	308,810千円	広幡こども園創設に対する補助 188,327千円 藤枝聖マリア保育園の施設整備に対する 特例補助 1,665千円 藤枝保育園の施設整備に対する 特例補助 2,780千円 わかば保育園の施設整備に対する 特例補助 660千円 広幡こども園創設によって市全体の 保育定員が1,347人となる。 広幡こども園 42人	294,452千円	・青島こども園の定員改定による定員 像(30人⇒55人) (広幡認定こども園) ・施設整備に係る特例補助 3園 (藤枝聖マリア保育園、藤枝保育園、わかば保育園) 予定定員 1,402人	5,105千円
認定こども園の創設	児童課	—	認定こども園 2園	幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と 保育を一体的に行う認定こども園の創設 を推進します。 広幡認定こども園建設予定	一千円	広幡幼稚園が保育園機能を備えた施設整備を実施 し、認定こども園となりました。 名称を広幡こども園幼稚園部になりました。	一千円	幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と 保育を一体的に行う認定こども園の創設 を推進します。 子ども・子育て支援新計画の中で、保護 者ニーズを踏まえた整備方針を策定す る。	一千円
育児サポーター派遣事業	児童課	訪問件数 101件 訪問延べ時間 1,217時間	訪問件数 168件 訪問延べ時間 1,788時間	生後180日までの子の保護者で昼間育児 援助が受けられない人を対象に支援を行 なう。40時間、利用可(1日4時間まで) 利用者見込み 190人	3,510千円	生後180日までの子の保護者で昼間育児 援助が受けられない人が対象。40時間、利用可 (1日4時間まで)申請した人に対し育児 支援をし、相談を受けた。 申請者114人 利用者128人 訪問回数1,590回 派遣時間1,733時間	3,268千円 (内緊急雇用創出1,507)	生後180日までの子の保護者で昼間育児 援助が受けられない人を対象に支援を行 なう。40時間、利用可(1日4時間まで) 利用者見込み 150人	3,500千円

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策		関係課など	現状値(平成20年度)	目標値(平成26年度)	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額	
1 地域における子育ての支援	4) 児童の健全育成										
	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	3教室設置	17教室設置	放課後子ども教室を新規に1教室開設し、計8教室とする。	4,290千円	放課後子ども教室数は7教室で開催。数はほぼ同様であるが参加児童数は、前年より延べ226人増加	3,640千円	放課後子ども教室を新規に1教室開設し、計8教室とする。	4,290千円	
	子ども会世話人連絡会による行事開催	生涯学習課	4事業	4事業	・子ども会世話人連絡会による総会、親子写生大会、世話人研修会、子ども会フェスティバル、子ども会活動発表会等の実施計画 ・ジュニアリターゲ-養成教室(年3回、5.6年生対象)実施計画 ・ジュニアリターゲ-養成教室に青少年指導者会及びジュニアリターゲ-の参加・協力を得て実施計画。	リターゲ-養成経費 480千円 子ども会補助金 961千円	・子ども会世話人連絡会による総会、親子写生大会、世話人研修会、子ども会フェスティバル、子ども会活動発表会等の実施 ・ジュニアリターゲ-養成教室(年3回、5.6年生対象)を3回実施 ・ジュニアリターゲ-養成教室に青少年指導者会及びジュニアリターゲ-の参加・協力を得て実施。	リターゲ-養成経費 399千円 子ども会補助金 961千円	・子ども会世話人連絡会による総会、親子写生大会、世話人研修会、子ども会フェスティバル、子ども会活動発表会等の実施計画 ・ジュニアリターゲ-養成教室(年3回、5.6年生対象)実施計画 ・ジュニアリターゲ-養成教室に青少年指導者会及びジュニアリターゲ-の参加・協力を得て実施計画。	リターゲ-養成経費 485千円 子ども会補助金 961千円	
2 子どもや母親の健康の確保	2) 子どもや母親の健康の確保										
	乳児家庭全戸訪問	健康推進課	実施率:95%	実施率:100%	□乳児家庭全戸訪問 対象者:約1,140人	360千円	□乳児家庭全戸訪問 訪問数:1,153人	278千円	□乳児家庭全戸訪問 対象者:約1,120人	480千円	
	月齢・年齢に合わせた健康診査及び相談	健康推進課	4か月児健康診査 受診率100.6% 6か月児すこやか相談 受診率97.3% 10か月児健康診査 受診率95.2%	実施率:100%(未受診者の状況把握数含む)	□4ヶ月・10ヶ月児健診 (委託医療機関で個別健診) □6ヶ月児すこやか相談 (集団健診:月3回 年間36回)	12,700千円	□4ヶ月児健診受診数 1,149人 94.6% □10ヶ月児健診受診数1,136人 96.2% □6ヶ月児すこやか相談 1,170人 96.7%	12,225千円	□4ヶ月・10ヶ月児健診 (委託医療機関で個別健診) □6ヶ月児すこやか相談 (集団健診:月3回 年間36回)	12,700千円	
			1歳6か月児健康診査 受診率98.6% 3歳児健康診査 受診率98.2%		□1歳6ヶ月児健康診査 月3回(年36回) □3歳児健康診査 月3回(年36回)	3,990千円	□1歳6ヶ月児健診 受診数1,239人 98.0% □3歳児健診 受診数1,267人 96.7%	3,877千円	□1歳6ヶ月児健康診査 月3回(年36回) □3歳児健康診査 月3回(年36回)	4,150千円	
			6か月児すこやか相談(集団指導)実施回数36回		実施回数:36回	□6ヶ月児すこやか相談 月3回(年36回)	0千円	□6ヶ月児すこやか相談 36回 1,170人 97.9%	0千円	□6ヶ月児すこやか相談 月3回(年36回)	0千円
3) 食育の推進											
食育推進委員会における指導計画の整備	学校教育課	食育推進委員会における指導計画の整備 市内3校	食育推進委員会における指導計画の整備 全校	栄養教諭が配置され、5年目となる。食に関する指導全体計画の内容の充実に向けて、実践を積み重ねる1年とする。給食時間の食に関する指導全体計画の修正版を完成させる。	一千円	・栄養教諭が配置され、5年目となった。各学校の給食主任や養護教諭の働きかけによって多くの児童生徒に食育を実施。藤枝市内全体で職に関する指導を推進させた。 ・各小学校における学級担任と栄養教諭、学校栄養職員等が連携したIT授業による食に関する指導が100%実践できた。(中学校は90%の実践であった)。給食主任や食育担当者等が教育活動の中に、食に関する指導を計画的に組み、成果の向上が図られた。	一千円	栄養教諭が配置され、6年目となる。食に関する指導全体計画の内容の充実に向けて、実践を積み重ねる1年とする。給食時間の食に関する指導全体計画の活用の実をを図る。また、学年ごとの年間計画の作成を進める。	一千円		
親子料理教室	健康推進課	親子料理教室 5講座実施	親子料理教室 11講座	□「出前講座」食育講座 (講師:管理栄養士) ・子育て世代の簡単料理教室 ・食育講座 2つのテーマを掲げて、要望のある集団に実施 ・出前講座等で「藤枝市食育推進計画」の啓発 □藤枝食推協の地域活動 ・親子料理教室 ・放課後児童クラブ食育等	879千円	□「出前講座」食育講座(講師:管理栄養士) ・親子で簡単ごはん ・おやつづくり ・食育講座 7回 163人参加 □藤枝食推協の地域活動 ・親子料理教室 ・放課後児童クラブ食育 等 16回 522人参加	895千円	□「出前講座」食育講座 (講師:管理栄養士) ・子育て世代の簡単料理教室 ・食育講座 2つのテーマを掲げて、要望のある集団に実施 ・出前講座等で「藤枝市食育推進計画」の啓発 □藤枝食推協の地域活動 ・親子料理教室 ・放課後児童クラブ食育等	837千円		
学校給食における地元食材利用率の拡大	学校給食課	県内食材の利用率 27%	県内食材の利用率 30%以上	ふるさと給食週間において地元産の食材を使用した給食を提供。 親子料理教室において地元産食材を使用した学校給食メニューを親子で調理し、地産地消、食についての学びの場とする。	66千円	ふるさと給食週間の実施 6月10日~14日実施 食材数ベースで県内産使用食材57.1% すましじんに藤枝産の三つ葉を使用、かき揚げに駿河湾産のしらすを使用、黒はんぺんフライ、実だくさん汁に藤枝産生しいたけを使用、コロケに県内産のさつまいもを使用、藤枝産の米を使用した米飯(年間)等を提供 親子料理教室の開催 6回 142人参加 児童79人 保護者63人 米、チンゲン菜、ミツバ、葉ねぎ、志太梨の地元産食材を使用し、地産地消を学びながら学校給食メニューを親子で調理。 ※6月に友好都市宮古島市産の紫イモパンを提供。	66千円	ふるさと給食週間において地元産の食材を使用した給食を提供。 親子料理教室において地元産食材を使用した学校給食メニューを親子で調理し、地産地消、食についての学びの場とする。	67千円		

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額	
4) 思春期保健対策の充実										
「性に関する指導」性被害防止のために	学校教育課	全校実施	全校実施	各中学校では、学級活動、保健体育科や家庭科等において、性に関する指導を計画的に実施する。また、学校、保護者、地域が連携しながら取り組んでいくために、学校保健委員会や防犯教室等の効果的な活用を図る。	一千円	各中学校では、学級活動、保健体育科や家庭科において、性に関する指導を計画的に実施した。また、多くの学校では学校保健委員会や防犯教室等において、性に関する内容を取り上げ指導した。	一千円	各中学校では、学級活動、保健体育科や家庭科等において、性に関する指導を計画的に実施する。また、学校、保護者、地域が連携しながら取り組んでいくために、学校保健委員会や防犯教室等の効果的な活用を図る。	一千円	
小中学校での薬学講座	学校教育課	全校実施	全校実施	全小中学校で、薬剤師の協力のもと、薬学講座を実施（小学校：5年又は6年、中学校：全学年）し、薬物乱用防止に関する指導を行う。また、学級活動や保健の授業、学校保健委員会等を効果的に活用し、思春期における心の問題について取り上げ、指導する。	一千円	全小中学校で、薬剤師の協力のもと、薬学講座を実施（小学校：5年又は6年、中学校：全学年）し、薬物乱用防止に関する指導を行なった。また、中学校では学校保健委員会等を効果的に活用し、思春期における心の問題について取り上げ、指導した。	一千円	全小中学校で、薬剤師の協力のもと、薬学講座を実施（小学校：5年又は6年、中学校：全学年）し、薬物乱用防止に関する指導を行う。また、学級活動や保健の授業、学校保健委員会等を効果的に活用し、思春期における心の問題について取り上げ、指導する。	一千円	
5) 小児医療の充実										
2 子どもや母親の健康の確保及び増進	救急医療協力促進事業委託	健康企画課	年間休日70日前後の輪番制当番医	継続	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療協力促進事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ＜志太医師会＞ 志太榛原地域救急医療センター運営 志太榛原地域救急医療センター施設整備 <ul style="list-style-type: none"> 改修工事（H25予定） 感染者用診察室増設など 医療機器 <ul style="list-style-type: none"> 診療用デスク、薬品庫など ＜志太榛原地域救急医療対策協会＞ 志太榛原地域第2次救急医療施設運営 <ul style="list-style-type: none"> ＜圏域内公立4HP＞ 休日歯科診療 <ul style="list-style-type: none"> ＜藤枝歯科医師会＞ 	168,647千円	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療協力促進事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ■委託先＝志太医師会 ■取扱件数＝13,202件 志太榛原地域救急医療センター運営 <ul style="list-style-type: none"> ■受診者数＝6,304人 ■委託先＝志太榛原地域救急医療対策協会 志太榛原地域救急医療センター施設整備（工事）感染者用診察室増設など（機器）診察用デスク、薬品庫など 志太榛原地域第2次救急医療施設運営 <ul style="list-style-type: none"> ■委託先＝圏域内公立4HP ■受診者数＝12,508人（4HP計） 休日歯科診療 <ul style="list-style-type: none"> ■委託先＝藤枝歯科医師会 ■受診者数＝509人 	151,133千円	<ul style="list-style-type: none"> 救急医療協力促進事業委託 <ul style="list-style-type: none"> ＜志太医師会＞ 志太榛原地域救急医療センター運営 <ul style="list-style-type: none"> ＜志太榛原地域救急医療対策協会＞ 志太榛原地域第2次救急医療施設運営 <ul style="list-style-type: none"> ＜圏域内公立4HP＞ 休日歯科診療 <ul style="list-style-type: none"> ＜藤枝歯科医師会＞ 	147,044千円
	地域連携小児夜間・休日診療の充実	医療情報室	小児科医対応時間帯 平日 19:00～23:00 休日 11:00～12:00 13:00～23:00 協力医師数 志太医師会 16名、 病院小児科医 9名	小児科医対応時間帯 平日 19:00～23:00 休日 11:00～12:00 13:00～23:00 協力医師数 志太医師会 16名、 病院小児科医 9名	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携小児夜間・休日診療の充実 <ul style="list-style-type: none"> 月～木曜日 19:00～翌日8:30 金曜日 19:00～23:00 土・日曜日 13:00～23:00 祝日【月曜日から木曜日】 8:30～翌日8:30 【金曜日】13:00～23:00 協力医師：志太医師会12名、病院小児科医9名（H25.4.1現在） 新生児特定集中治療室（NICU）の充実 	協力医師報酬 5,500千円	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携小児夜間・休日診療の継続 <ul style="list-style-type: none"> 月～木曜日 19:00～翌日8:30 金曜日 19:00～23:00 土・日曜日 13:00～23:00 祝日【月曜日から木曜日】 8:30～翌日8:30 【金曜日】13:00～23:00 協力医師：志太医師会12名、病院小児科医9名（H25.4.1現在） 新生児特定集中治療室（NICU） 平成25年度利用状況 病床数 6床 患者数 1,861人 一日当たり 5.09人 	協力医師報酬 5,390千円	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携小児夜間・休日診療の充実 <ul style="list-style-type: none"> 月～木曜日 19:00～翌日8:30 金曜日 19:00～23:00 土・日曜日 13:00～23:00 祝日【月曜日から木曜日】 8:30～翌日8:30 【金曜日】13:00～23:00 協力医師：志太医師会12名、病院小児科医9名（H26.4.1現在） 新生児特定集中治療室（NICU）の充実 	協力医師報酬 5,500千円

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額	
3 子どもの健全な心身を育むための教育環境の整備	1) 次代の親の育成									
	子育てと家庭教育をテーマにした出前講座	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）5講座開設 父親のための家庭教育出前講座1回開催 参加者合計141名 親子ふれあい教室の開催（お父さん編）参加者合計12組 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）7講座開設 父親のための家庭教育出前講座 8回開催 親子ふれあい教室の開催（お父さん編）1回開催 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習出前講座（子育てに関する講座 8講座）No.63 藤の里子育て支援情報 No.64 楽しい子育てアラカルト No.65 藤枝の教育 No.66 親と子の絆を深めるいい話 No.67 発達に課題のある子への理解と支援 No.68 児童虐待防止講座 No.69 DV No.70 発達理解に基づいた遊びのすすめ 父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 7回開催予定） 	56千円	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習出前講座（子育てに関する講座8講座）No.66, 70, 72, 73各1回 父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 11回開催） 	88千円	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習出前講座（子育てに関する講座 8講座）No.63 藤の里子育て支援情報 No.64 楽しい子育てアラカルト No.65 藤枝の教育 No.66 親と子の絆を深めるいい話 No.67 発達に課題のある子への理解と支援 No.68 児童虐待防止講座 No.69 DV No.70 発達理解に基づいた遊びのすすめ 父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 7回開催予定） 	64千円
	保育体験の推進等	生涯学習課	次代の親となる中学生を対象とした赤ちゃんとのふれあい交流事業1回（生涯学習課主催）	赤ちゃんとのふれあい交流事業3回（公民館主催）	青島南公民館主催で、次世代の親となる中学生を対象とした赤ちゃんとのふれあい交流事業を計画	一千円	青島南公民館主催で、次世代の親となる中学生を対象とした赤ちゃんとのふれあい交流事業を実施（受講者：中学生12人、1～2歳児7組）	一千円	青島南公民館主催で、次世代の親となる中学生を対象とした赤ちゃんとのふれあい交流事業を計画	一千円
2) 学校の教育環境の整備										
図書館司書の配置	学校教育課	—	市内27校配置	学校図書館司書を全校に配置し、教員や図書館ボランティアと協力・連携しながら、学校図書環境の充実を図るとともに、読書センター・学習センターとしての学校図書館機能の充実を図る。	10,559千円	14名の学校図書館司書を小中学校27校全校に配置し、司書教諭等と連携して学校図書館の整備と子どもの読書活動推進を図った。また、ブックトークや図書資料の活用など授業における支援もおこなった。	10,364千円	学校図書館司書を全校に配置し、教員や図書館ボランティアと協力・連携しながら、学校図書環境の充実を図るとともに、読書センター・学習センターとしての学校図書館機能の充実を図る。調べ学習における支援やブックトーク等、授業への参加も積極的に行う。	10,044千円	
学校評議員制度の活用	学校教育課	市内24校実施	市内27校実施	学校評議員による学校評価の分析をお願いし、授業参観等にも積極的に参加していただき、ご意見をいただくなど、地域との連携を深める。	一千円	全小中学校に学校評議員会を設置。学校評価について様々な視点からのご意見をいただき、学校経営に役立てることができた。	一千円	学校評議員による学校評価の分析をお願いし、授業参観等にも積極的に参加していただき、ご意見をいただくなど、地域との連携を深める。	一千円	
学校施設の耐震対策事業	教育政策課	耐震性能が劣る学校施設の耐震対策実施率 95.5%（21年度100%）	耐震性能がやや劣る学校施設の耐震対策の実施対象：校舎 5校7棟	稲葉小学校校舎外壁等改修工事 岡部小学校特別及び管理教室棟外壁等改修工事	23,000千円	稲葉小学校校舎外壁等改修工事 岡部小学校特別及び管理教室棟外壁等改修工事	21,604千円	岡部小学校1～3年棟外壁等改修工事 岡部中学校校舎北棟外壁等改修工事	24,700千円	
各種支援員の充実	学校教育課	市内16校8人配置 特別支援学級6人配置	市内27校27人以上配置 特別支援学級の規模により支援員複数配置	<ul style="list-style-type: none"> ■学校支援相談員（前年度から再編により変更）従来の学校生活支援員業務と相談員業務を実施。学校規模等により1校当たり1人から3人の配置。27校で40人の配置 ■特別支援学級支援員（前年度から再編により変更）特別支援学級設置校に特別支援学級への支援。特別支援学級数により1校当たり1人から2人の配置。13校で17人の配置 	58,720千円	<ul style="list-style-type: none"> ■学校生活支援員 学校規模等により1校あたり1人から3人の配置 27校で40人の配置 ■特別支援学級支援員 特別支援学級設置校に特別支援学級への支援 特別支援学級数により1校あたり1人から2人の配置 13校で17人配置 	56,318千円	<ul style="list-style-type: none"> ■学校生活支援員 学校規模等により1校あたり1人から3人の配置 27校で41人の配置 ■特別支援学級支援員 特別支援学級設置校に特別支援学級への支援 特別支援学級数により1校あたり1人から2人の配置 14校で17人配置 	58,830千円	
3) 家庭や地域の教育力の向上										
家庭教育学級の推進	生涯学習課	家庭教育学級開催（15小学校）学級生729人	家庭教育学級開催（17小学校）学級生860人	家庭教育学級開催（合同講演会含む）（17校）		家庭教育学級開催（合同講演会含む）（17校）		家庭教育学級開催（合同講演会含む）（17校）		
家庭教育講座の推進	生涯学習課	親子ふれあい講座（9回開催） 親子25組参加	親子ふれあい講座（10回開催） 親子25組参加	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期講座（3回） ・就学時健診時子育て講座（小学校17校で開催） ・父親のための家庭教育出前講座（8回） ・公民館等での親学講座（4講座） ・中学生のためのメディア講座（5回） 	629千円	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期講座（2回） ・就学時健診時子育て講座（小学校17校で開催） ・父親のための家庭教育出前講座（11回） ・公民館等での親学講座（3回） ・中学生のためのメディア講座（4回） 	552千円	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期講座（3回） ・就学時健診時子育て講座（小学校17校で開催） ・父親のための家庭教育出前講座（8回） ・公民館等での親学講座（4講座） ・中学生のためのメディア講座（5回） 	629千円	
総合型地域スポーツクラブの設立支援	スポーツ振興課	3クラブ	6クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の市内6つのスポーツクラブへの支援。 ・他地区でもスポーツクラブの設立気運が高まるような積極的な情報提供を行う。 ・SCりゅうせいへ補助金を交付し設立後円滑に事業が遂行できるよう支援する。 	150千円	<ul style="list-style-type: none"> ・既存するスポーツクラブかわせみ（葉梨地区）、NPO法人大洲スポーツクラブ（大洲地区）、広幡スポーツクラブ（広幡地区）、藤枝東スポーツクラブ（県中西部地区）、NPO法人岡部スポーツクラブ（岡部地区）への育成支援を行った。 ・平成24年2月に設立したSCりゅうせいに対して、設立後円滑に事業が遂行できるように補助金を交付した。 	150千円	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の市内6つのスポーツクラブへの支援。 ・他地区でもスポーツクラブの設立気運が高まるような積極的な情報提供を行う。 ・SCりゅうせいへ補助金を交付し設立後円滑に事業が遂行できるよう支援する。 	150千円	

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策	関係課など	現状値(平成20年度)	目標値(平成26年度)	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額
地域における通学合宿	生涯学習課	5か所	10か所	・通学合宿の開催(7ヶ所で実施予定)	10千円	通学合宿の開催(5ヶ所で実施) ・藤枝中央小学区 ・西益津小学区 ・瀬戸谷小学区 ・広幡小学区 ・藤枝小学区 参加児童数(合計)148人	一千円	・通学合宿の開催(6ヶ所で実施予定)	一千円
2) 安全な道路交通環境の整備									
特定交通安全施設等整備事業	道路課	実績なし	延長667m(前) (変更あり) 延長630m	・2地区140号線 歩道設置工 L=250m C=100,000千円		・2地区140号線 歩道設置工 L=179m C=68,779千円		・2地区140号線 歩道設置工 L=162m C=80,000千円	
都市計画道路の整備	道路課	整備延長 51,030m (整備率56.0%)	整備延長 54,940m(前) (整備率60.3%) (変更あり) 整備延長 54,450m (整備率59.8%)	・天王町仮宿線(仮宿) 用地・補償 一式 道路改築工 L=150m 地盤改良工 C=65,000千円	165,000千円	・天王町仮宿線(仮宿) 用地・補償 一式 道路改築工 L=146.7m 地盤改良工 C=35,834千円	104,613千円	・天王町仮宿線(仮宿) 用地・補償 一式 道路改築工 L=80m 舗装工 A=1,000千円 C=20,000千円	100,000千円
都市計画道路の整備 (水守区画整理地区内)	水守区画整理事務所	1,811m (67%)	2,702m (平成25年度完了予定) ※平成23年度完了を予定していた。	都市計画道路 ・藤岡平島線(片側歩道W=2.5m×1) 151m	4,200千円	都市計画道路 ・藤岡平島線(片側歩道W=2.5×1) 50m (片側歩道W=3.5×1) 135m 185m	8,570千円	計画なし(整備完了)	一千円
歩行者専用道路の整備 (水守区画整理地区内)	水守区画整理事務所	435m (30.6%)	1,416m (平成24年度完了) ※平成23年度完了を予定していた。						
3) 安全・安心なまちづくりの推進									
公園整備事業	花と緑の課	一人あたりの都市公園整備 面積 6.5㎡	一人あたりの都市公園整備 面積 6.7㎡	・総合運動公園整備 (野球場整備、ダックアウト、本部室建築) ・蓮花寺池公園整備 (用地買収、実施設計) ・青木中央公園整備 (造成工事、パーゴラ工、四阿工) ・栃山川緑地公園整備 (排水路工、盛土工)	705,100千円	・総合運動公園整備 (野球場整備、ダックアウト、本部室建築) ・蓮花寺池公園整備 (用地買収、実施設計) ・青木中央公園整備 (低木植栽工、区画線工、サイン設置工) ・栃山川緑地公園整備 (ボックスカルバート工)	415,819千円	・蓮花寺池公園整備 (用地買収、整備工事) ・栃山川緑地公園整備 (舗装工、縁石工、ベンチ工、四阿工) ・藤枝宿活性化施設整備 (トイレ設置、水飲み場工、舗装工、植栽工) ・駅西公園(トイレ改築) ・駅前1号緑地(トイレ改修) ・茶町公園(トイレ改修) ・三沢公園(トイレ改修) ・稲川公園(トイレ改修)	431,500千円
ふれあい広場維持管理事業	協働政策課	適正維持管理 53か所	適正維持管理 53か所 ※郡ふれあい広場、H24整備	ふれあい広場用地の借地 (有償50ヶ所・無償3ヶ所) トイレの水洗化 (合併処理浄化槽) 既存施設の再整備・補修	52,000千円	ふれあい広場用地の借地(有償50ヶ所・無償3ヶ所) トイレの水洗化(合併処理浄化槽3箇所)、 既存施設の再整備・補修 広場用地購入 1箇所	49,892千円	ふれあい広場用地の借地 (有償50ヶ所・無償3ヶ所) トイレの水洗化 (合併処理浄化槽) 既存施設の再整備・補修	38,550千円
河川の整備	河川課	栃山川河川環境整備事業 延長694m	栃山川河川環境整備事業 延長970m	朝比奈川河川環境整備事業 一式、C=1,425千円 ・栃山川河川環境整備事業 一式、C=8,075千円 準用河川高田大溝川改修事業 L=20m、C=9,000千円	18,500千円	朝比奈川河川環境整備事業 一式、C=2,375千円 ・栃山川河川環境整備事業 一式、C=7125千円 準用河川高田大溝川改修事業 L=21m、C=9,000千円	18,500千円	瀬戸川河川環境整備事業 一式、C=8,000千円 準用河川高田大溝川改修事業 L=41.5m、C=24,900千円	32,900千円
地域における防犯灯設置促進事業	協働政策課	新設 206灯 修繕 678灯	新設 1,200灯 (240灯/年度) 修繕 14,800灯 (2,960灯/年度)	町内会が設置し、管理している防犯灯の 新設代、修理代に助成する。 新設:210灯 修繕:2,650灯	10,400千円	自治会・町内会が設置し、管理している防犯灯の 新設代、修理代、LED化に助成する。 新設:147灯 修繕:1,529灯 LED化:426灯	8,357千円	自治会・町内会が設置し、管理している 防犯灯の新設代、修理代に助成する。 新設:250灯 修繕:1,730灯 LED化:350 灯	10,700千円

4 子育てを支援する生活環境の整備

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額
1) 仕事と生活の調和の実現に向けた働き方の見直し									
男女共同参画推進モデル企業事業	男女共同参画課	新制度設計	30社（年度目標6社）	男女共同参画への企業の意識高揚と就業環境づくりを推進する。 ○推進事業所の募集・認定 ・男女共同参画の推進に積極的な市内事業所を募集し認定 ○認定事業所の取り組み紹介 ・広報ふじえだ、情報誌「らんらん第16号」 ・ホームページに紹介記事掲載 ・イメージアップ等に貢献 ○認定事業所への講演会等	142千円	男女共同参画への企業の意識高揚と就業環境づくりを推進した。 ○推進事業所の募集・認定 ・男女共同参画の推進に積極的な市内事業所を募集し認定 ○認定事業所の取り組み紹介 ・広報ふじえだ・ホームページ・情報誌「らんらん第16号」掲載 ・ホームページに紹介記事掲載 ・イメージアップ等に貢献 ○ワークライフバランス研修会 認定事業所をはじめ市内事業所	40千円	男女共同参画への企業の意識高揚と就業環境づくりを推進する。 ○推進事業所の募集・認定 ・男女共同参画の推進に積極的な市内事業所を募集し認定 ○認定事業所の取り組み紹介 ・広報ふじえだ、情報誌「らんらん第17号」 ・ホームページに紹介記事掲載 ・イメージアップ等に貢献 ○認定事業所への講演会等	146千円
2) 仕事と子育ての両立の支援									
延長保育事業（再掲）	児童課	11園 1日の平均利用人数75人	14園 1日の平均利用人数100人	こども園を含む保育所13園において12時間開所 平日7:00～19:00（12時間）13園 土曜日7:00～17:00（10時間）11園 7:00～19:00（12時間）2園	(58,880千円)	全ての保育所において12時間開所 平日7:00～19:00（12時間）13園 土曜日7:00～17:00（10時間）11園 7:00～19:00（12時間）2園 年間利用者は 延 21,612人	(59,040千円)	こども園を含む保育所13園において12時間開所 平日7:00～19:00（12時間）13園 土曜日7:00～17:00（10時間）11園 7:00～19:00（12時間）2園	(64,944千円)
ファミリー・サポート・センター事業（再掲）	児童課	1か所 会員数 805人	1か所 会員数 1,030人	会員数 1,070人、会員交流会 2回 提供会員講習会 2回、 提供会員交流会 1回、 会報誌発行 2回、会員募集（随時）	(2,720千円)	会員数 1,123人、会員交流会 2回 提供会員講習会 3回、提供会員交流会 1回、 会報誌発行 2回、会員募集（随時） 提供会員確保ため、「子育てしながら資格を目指すチャレンジ応援事業」の申込者へ受講を呼び掛けた。	(2,417千円)	会員数 1,150人、会員交流会 2回 提供会員講習会 2回、 提供会員交流会 1回、 会報誌発行 2回、会員募集（随時）	(2,900千円)
幼稚園における預かり保育事業（再掲）	児童課	1日平均利用園児数 383.5人	1日平均利用園児数 450人	青島こども園を含む幼稚園22園で実施 （学期実施園：0園、通年実施園22園） 実施時間の延長や利用者の増を図ります。 平均利用者数 480人 延長時間最終18時以降実施園10園 （需要に応じた時間延長）	(5,800千円)	幼稚園22園で実施 （学期実施園：1園、通年実施園：22園） 実施時間の延長や利用者の増を図りました。 平均利用者数 471.2人 延長時間最終18時以降実施園：4園 （需要に応じた時間延長）	(4,312千円)	青島こども園を含む幼稚園22園で実施 （学期実施園：0園、通年実施園22園） 実施時間の延長や利用者の増を図ります。 平均利用者数 480人 延長時間最終18時以降実施園5園 （需要に応じた時間延長）	(5,800千円)
認定こども園の創設（再掲）	児童課	—	認定こども園 2園	幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。 広幅認定こども園建設予定	(一千万円)	広幅幼稚園が保育園機能を備えた施設整備を実施し、認定こども園となりました。 名称を広幅こども園幼稚園部になりました。	一千万円	幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。 子ども・子育て支援新計画の中で、保護者ニーズを踏まえた整備方針を策定する。	一千万円
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	児童課	15ヶ所 入会児童数 544人	18ヶ所 入会児童数 700人	・公設18クラブの一括運営委託 （社会福祉法人 藤枝市社会福祉協議会への委託） ・検討委員会3回 ・入会目標（総合計画目標値 入会割合16.6%）	一千万円	・公設18クラブの一括運営委託 （社会福祉法人 藤枝市社会福祉協議会への委託） ・検討委員会0回 ・指導員研修会2回 ・入会目標人数（総合計画目標値） （733人 入会割合18.7%）	一千万円	・公設19クラブの一括運営委託 （社会福祉法人 藤枝市社会福祉協議会への委託） ・検討委員会3回 ・入会目標（総合計画目標値 入会割合18.1%）	一千万円
3) 待機児童の解消									
認可保育園の拡充（再掲）	児童課	認可保育園 11園 （公立4園、民間7園） 定員 1,140人	認可保育園 14園 （公立3園、民間11園） 定員 1,320人 ※認定こども園を含む	・施設整備に伴う補助 1園 （広幅認定こども園） ・施設整備に係る特例補助 3園 （藤枝聖マリア保育園、藤枝保育園、わかば保育園） 予定定員 1,305人	(308,810千円)	広幅こども園創設に対する補助 188,327千円 藤枝聖マリア保育園の施設整備に対する特例補助 1,665千円 藤枝保育園の施設整備に対する特例補助 2,780千円 わかば保育園の施設整備に対する特例補助 660千円 広幅こども園創設によって市全体の保育定員が1,347人となる。 広幅こども園 42人	294,452千円	・青島こども園の定員改定による定員像(30人⇒55人) （広幅認定こども園） ・施設整備に係る特例補助 3園 （藤枝聖マリア保育園、藤枝保育園、わかば保育園） 予定定員 1,402人	5,105千円

5 職業生活と家庭生活の両立支援

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額
認定こども園の創設（再掲）	児童課	—	認定こども園 2園	幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。 広幅認定こども園建設予定	（一千万円）	広幅幼稚園が保育園機能を備えた施設整備を実施し、認定こども園となりました。 名称を広幅こども園幼稚園部になりました。	一千万円	幼稚園に保育園機能を備え、幼児教育と保育を一体的に行う認定こども園の創設を推進します。 子ども・子育て支援新計画の中で、保護者ニーズを踏まえた整備方針を策定する。	一千万円
第2児童クラブの創設	児童課	—	1か所	・H26年度高洲小学校区において第2児童クラブ開所予定 ・H25年度高洲第2児童クラブ棟建築予定	一千万円	・H26年度高洲小学校区において第2児童クラブ開所予定 ・H25年度第2児童クラブ棟建築完了（50人定員）	30,923千円	児童クラブ利用対象者が小学校に就学している児童までに拡大されることにより、今年度策定することも子育て支援計画の中で施設整備計画についても検討する。	一千万円
保育ママ事業（再掲）	児童課	・保育ママ 12人 ・委託児童数 37人	・保育ママ 15人 ・委託児童数 45人	委託家庭的保育者 20人 委託児童数年間 延620人	（36,000千円）	委託家庭的保育者数 20人 委託児童数 63人（月平均51.4人） 家庭的保育者養成研修会実施16名受講	（35,830千円）	委託家庭的保育者 25人 委託児童数年間 延750人	（45,000千円）
1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進									
交通安全指導員会設置・登下校を中心とした街頭指導の実施	協働政策課	交通安全指導員数 64名	交通安全指導員数 72名	・藤枝市交通安全指導員会設置 73名 ・児童、生徒の登下校時を中心とした街頭指導を実施する	1,814千円	・藤枝市交通安全指導員会設置 73名 ・児童、生徒の登下校時を中心とした街頭指導を実施	1,814千円	・藤枝市交通安全指導員会設置 73名 ・児童、生徒の登下校時を中心とした街頭指導を実施する	1,814千円
保育園での啓発活動	協働政策課	市内保育園 4園	市内保育園 11園	保育園などでの啓発活動を実施する チャイルドシート着用調査実施予定	一千万円	保育園などでの啓発活動を実施 保育園チャイルドシート着用調査2園(2回)実施 あさひ保育園(4/11) わかば保育園(9/25)	一千万円	保育園などでの啓発活動を実施する チャイルドシート着用調査実施予定	一千万円
2) 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進									
犯罪に関する情報提供	協働政策課	《藤枝地域安全ニュース》 178回発行	《藤枝地域安全ニュース》 180回/年発行 不審者情報等携帯電話メール配信登録件数：2,000件	・藤枝地区防犯協会への負担金を支払う。 ・藤枝市防犯まちづくりネットワーク推進協議会などを通して、警察関係機関と情報の共有化を図る ・小学校入学児童へ防犯ブザーを配布する。 ・小学校児童を対象に「防犯教室」を開催し、子どもの安全確保に努める。	4,632千円	・藤枝地区防犯協会への負担金を支払った。 ・藤枝市防犯まちづくりネットワーク推進協議会を平成25年6月20日に開催 ・小学校入学児童へ防犯ブザー約1,300個を配布 ・藤枝地域安全ニュース176件配信 ・パス&シュートメール123件配信 登録者数2,565件 ・家庭教育学級（児童の親）での防犯教室を開催 ・防犯ボランティアによる青色回転灯パトロールを実施 ・子ども見守りウォーカーの事業開始	4,632千円	・藤枝地区防犯協会への負担金を支払う。 ・藤枝市防犯まちづくりネットワーク推進協議会などを通して、警察関係機関と情報の共有化を図る ・小学校入学児童へ防犯ブザーを配布する。 ・小学校児童を対象に「防犯教室」を開催し、子どもの安全確保に努める。 ・子供見守りウォーカーの事業推進	5,383千円
地域における防犯活動の推進事業	協働政策課	防犯まちづくり推進団体 設立数：4団体	防犯まちづくり推進団体 設立数：10団体	・自治会支部単位で自主防犯活動団体を組織化する。（毎年度1支部以上） ・安全安心まちづくり活動啓発看板等を作成し、組織の活性化を図る。	636千円	・瀬戸谷、稲葉地区における自主防犯活動団体の設立に向けての準備支援を行った。 ・安全安心まちづくり活動啓発看板等を作成した。	600千円	・自治会支部単位で自主防犯活動団体を組織化する。（毎年度1支部以上） ・安全安心まちづくり活動啓発看板等を作成し、組織の活性化を図る。	642千円
防犯講習の実施	児童課	—	関係機関との連携により防犯訓練を開催する。 保育士対象に年1回	各園で防犯訓練を実施する。	一千万円	各園で防犯訓練を実施	一千万円	各園で防犯訓練を実施する。	一千万円
防犯教室の実施	学校教育課	全校実施	全校実施	「防犯教室」については、志太・榛原地区少年サポーター等との協力のもと、多くの小中学校で実施するよう促す。また、中学新1年生対象に非行・被害防止すくすくスクラムという講座を実施する。 「薬学講座」については全小中学校で実施するよう指導する。	一千万円	「防犯教室」については、志太・榛原地区少年サポーターやスクールリーダー等との協力のもと、多くの小中学校で実施した。また、中学新1年生を対象に非行・被害防止すくすくスクラムという講座を開催した。	一千万円	「防犯教室」については、志太・榛原地区少年サポーター等との協力のもと、多くの小中学校で実施するよう促す。また、中学新1年生対象に非行・被害防止すくすくスクラムという講座を実施する。 「薬学講座」については全小中学校で実施するよう指導する。	一千万円

藤枝市次世代育成支援行動計画

施策	関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額
1) 児童虐待防止対策の充実									
育児支援家庭訪問事業	子ども家庭相談センター	訪問対象家庭 36件 訪問回数 200回	訪問対象家庭 48件 訪問回数 480回	養育不安や産後うつ等により、児童虐待のおそれのある家庭を訪問し、育児・家事の援助や指導を通して、児童虐待を未然に防止する。 課題を抱えた対象者の増加に対応するため、臨時の保育士2名で対応	4,416千円	養育不安や産後うつ等により、虐待やそのリスクを抱え、特に支援を必要とする家庭に重点を置いた家庭訪問を実施し、育児・家事の援助や指導を通して児童虐待を未然に防止をする。 臨時の保育士2名で対応。 訪問回数937回 継続訪問対象者23人 新規訪問対象者38人 訪問終了対象者30人	4,254千円	養育不安や産後うつ等により、児童虐待のおそれのある家庭を訪問し、育児・家事の援助や指導を通して、児童虐待を未然に防止する。 課題を抱えた対象者の増加に対応するため、臨時の保育士2名で対応	4,563千円
2) ひとり親家庭の自立支援の推進									
母子家庭自立支援給付金事業	児童課	2件	5件/年度	・自立支援教育訓練給付金 3件 ・高等職業訓練促進給付費 6件	8,700千円	・自立支援教育訓練給付金 0件 ・高等職業訓練促進給付費 5件	6,061千円	・自立支援教育訓練給付金 3件 ・高等職業訓練促進給付費 9件	11,300千円
藤枝市高齢者等雇用奨励金	産業集積推進課	1件	5件/年度	・高齢者等雇用奨励金 10件	900千円	・高齢者等雇用奨励金 10件 (うち母子家庭 2件)	900千円	・高齢者等雇用奨励金 15件	900千円
3) 療育支援の充実									
ペアレントトレーニング	子ども家庭相談センター	3回	12回	【保護者支援プログラム】 ・発達に課題を持つ子の保護者を対象にペアレントトレーニングを行う。 (1期6回×2期)計12回 ・かわいいママのおしゃべり会(発達に課題を持つ子どもと保護者のためのサロン) ・おとうさんあそぼう(発達に課題を持つ子どもと父親のための、遊びの会)計8回 ・保護者の希望により個別相談 ・発達検査を行う。	一千円	【保護者支援プログラム】 ・ペアレントトレーニング 1クール5回×2期 延べ215人 ・地域医療を高めるための研修会 4回184人参加・親塾2回133人参加 ・おとうさんあそぼう 計2回 31人参加 ・個別相談135件(発達検査に絡むものは除く) ・発達検査694件。	330千円	【保護者支援プログラム】 ・発達に課題を持つ子の保護者を対象にペアレントトレーニングを行う。 (1期5回×2期)計10回 ・おとうさんあそぼう(発達に課題を持つ子どもと父親のための、遊びの会)計3回 ・個別相談・発達検査を行う ・地域医療を高めるための研修会 発達検査を行う。1回 ・地域医療を高めるための研修会 親塾 3回	
特別支援教育の促進のための研修会	子ども家庭相談センター	4回	14回 (発達支援コーディネーター養成講座等)	・発達支援実践セミナー4回 ・発達支援スキルアップセミナー4回 ・発達支援コーディネーター会議3回 ・発達支援コーディネーター養成講座 ・巡回相談 ・地域療育を高めるための研修会4回	一千円	・実践セミナー 4回延べ153人 ・スキルアップ講座 4回121人 ・発達支援コーディネーター会議 3回 ・巡回相談176回202人 助言回数382人 ・地域療育を高めるための研修会4回延べ184人 ・発達支援コーディネーター養成講座全4回215人 ・フォローアップセミナー全3回延べ180人	一千円	・発達支援コーディネーター養成講座 8回 ・発達支援コーディネーター会議 3回 ・巡回相談 140回 ・地域療育を高めるための研修会 1回 ・親塾 3回	一千円
4) 障害児支援の充実									
居宅介護	自立支援課	障害者(児)実人数 81人 延べ11,107時間	障害者(児)実人数 110人 延べ15,000時間	【成人含む】 ①居宅介護125人 延1,500人 ②短期入所(宿泊)98人延1,176人 ③地域生活支援事業(移動支援)148人 ④日中一時支援事業 ○日帰り短期入所 336回 ○自宅等での支援 408回 ○日中施設機能利用 864回 ⑧ライフサポート ○デイサービス 52回 ○ヘルパー派遣 76回 ○短期入所 72回	152,772千円	【成人を含む】 ①居宅介護128人延1,201人 ②短期入所(宿泊)96人延551人3,260日 ③地域生活支援事業(移動支援)身体介護有延523人、無延464人 グループ支援延95人 ④日中一時支援事業 ○日帰り短期入所 延115人304回 ○自宅等での支援 延262人185回 ○日中施設機能利用 延 49人752回 ⑧ライフサポート ○デイサービス 44回 ○ヘルパー派遣 0回 ○短期入所 119回	134,580千円	【成人含む】 ①居宅介護119人 延1,340人 ②短期入所(宿泊)63人延745人 ③地域生活支援事業(移動支援)148人 ④日中一時支援事業 ○日帰り短期入所 延156人336回 ○自宅等での支援 延 72人408回 ○日中施設機能利用 延299人910回 ⑧ライフサポート ○デイサービス 70回 ○ヘルパー派遣 20回 ○短期入所 120回	160,499千円
短期入所	自立支援課	障害者(児)実人数 68人 延べ2,326日	障害者(児)実人数 80人 延べ3,000日						
障害児放課後等デイサービス	自立支援課	登録人数 48人 延べ利用件数 3,115件	登録人数 55人 延べ利用件数 3,500件	学校教育法に規定する学校(幼稚園・大学除く)に就学している障害児に対し、放課後や夏休み等の長期休暇において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校と相まって障害児の自立を促進すると共に、放課後等の居場所づくりを推進します。 ○利用実人員 104人 ○利用従事人員 1,256人 ○利用件数 10,000件	89,800千円	○利用施設数 16事業所 ○利用実人員 129人 ○利用従事人員 1,219人 ○利用件数 13,041件	129,201千円	学校教育法に規定する学校(幼稚園・大学除く)に就学している障害児に対し、放課後や夏休み等の長期休暇において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校と相まって障害児の自立を促進すると共に、放課後等の居場所づくりを推進します。 ○利用実人員 109人 ○利用従事人員 1,313人 ○利用件数 13,756件	139,670千円
障害児への経済的支援の推進	自立支援課	受給者 204人	受給者 204人	特別児童扶養手当・障害児福祉手当の確実な実施を図ります。 心身障害者(児)扶養共済制度(県事業)を実施します。 窓口や広報誌等により、制度の周知を図る。	14,394千円	○障害児福祉手当 908人 ○特別児童扶養手当 314人 ○心身障害者(児)扶養共済制度加入者数 60人 ○手帳交付時や広報誌、ホームページにより制度を周知しました。	12,937千円	特別児童扶養手当・障害児福祉手当の確実な実施を図ります。 心身障害者(児)扶養共済制度(県事業)を実施します。 窓口や広報誌等により、制度の周知を図る。	12,917千円

7 要支援児童への対応など、きめ細やかな取り組みの推進

藤枝市次世代育成支援行動計画

施 策		関係課など	現状値（平成20年度）	目標値（平成26年度）	平成25年度計画	平成25年度予算額	平成25年度実績	平成25年度執行額	平成26年度計画	平成26年度予算額	
8 子育てに関する意識啓発	2) 男女共同参画の啓発										
	男女共同参画推進モデル地区事業	男女共同参画課	8地区目として「藤枝地区」を実施	市内全域	地域社会から男女平等意識の確立や男女共同参画の推進を図ることを目的に、意識啓発や新しい地域づくりを推進する。 <地区推進員事業> 平成25年4月～平成26年3月 <地区推進委員> 61名 地区ごとに11グループを組織 <テーマ>家庭・子育て、学校・教育、介護・福祉、地域づくり等	1,130千円	地域社会から男女平等意識の確立や男女共同参画の推進を図ることを目的に、意識啓発や新しい地域づくりを推進した。 <地区推進員事業> 平成25年4月～平成26年3月 <地区推進委員> 61名 地区ごとに11グループを組織 <テーマ> 意識啓発、健康、地域づくり ワーク・ライフ・バランス等	687千円	地域社会から男女平等意識の確立や男女共同参画の推進を図ることを目的に、意識啓発や新しい地域づくりを推進する。 <地区推進員事業> 平成26年4月～平成27年3月 <地区推進委員> 62名 地区ごとに11グループを組織 <テーマ>意識啓発、福祉、地域づくり、ワーク・ライフ・バランス等	940千円	
	子育てと家庭教育をテーマにした出前講座（再掲）	生涯学習課	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）5講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 1回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編）	・生涯学習出前講座（子どもと教育関係講座）7講座開設 ・父親のための家庭教育出前講座 8回開催 ・親子ふれあい教室の開催（お父さん編） 1回開催	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座 8講座） No.63 藤の里子育て支援情報 No.64 楽しい子育てアラカルト No.65 藤枝の教育 No.66 親と子の絆を深めるいい話 No.67 発達に課題のある子への理解と支援 No.68 児童虐待防止講座 No.69 DV No.70 発達理解に基づいた遊びのすすめ ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 7回開催予定）	(56千円)	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座8講座） N66, 70, 72, 73各1回 ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 11回開催）	88千円	・生涯学習出前講座（子育てに関する講座 8講座） No.63 藤の里子育て支援情報 No.64 楽しい子育てアラカルト No.65 藤枝の教育 No.66 親と子の絆を深めるいい話 No.67 発達に課題のある子への理解と支援 No.68 児童虐待防止講座 No.69 DV No.70 発達理解に基づいた遊びのすすめ ・父親のための家庭教育出前講座（私立幼稚園・市内保育園 7回開催予定）	64千円	